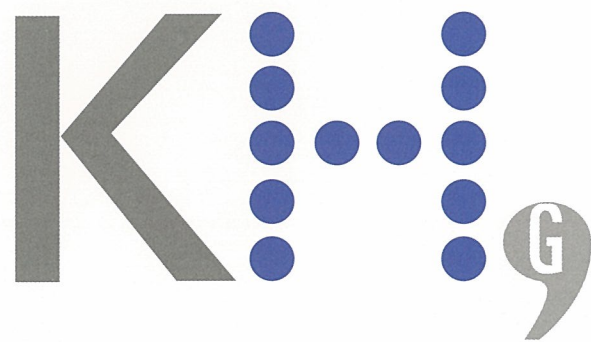




川島ホスピタルグループ広報誌
Vol. 9 2011



医療法人 川島会

●川島病院

●鴨島川島クリニック ●鳴門川島クリニック ●脇町川島クリニック

社会福祉法人 飛鳥

●ケアハウス ●在宅介護支援センター ●デイサービスセンター ●ヘルパーステーション

川島ホスピタルグループ広報誌 第9号 2011年9月発行 発行/川島ホスピタルグループ

〒770-8548 徳島市北佐古一番町1-39 TEL.088-631-0110 FAX.088-631-5500

編集/川島ホスピタルグループ・広報委員会 川島ホスピタルグループホームページ <http://www.khg.or.jp> 印刷・製本/徳島出版(株)

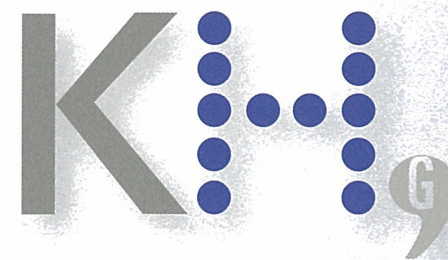
CONTENTS

KAWASHIMA HOSPITAL GROUP MAGAZINE 2011 vol.9

2	特集	脇町川島クリニック開院にあたって 川島会理事長 川島 周 県西部の透析患者様のために 脇町川島クリニックが開院 脇町川島クリニック院長 深田 義夫 脇町クリニック開院に向けてのコメント
6	講演	川島病院 市民公開講座
8	事業計画	平成23年度事業計画
9	医事交流	学生実習の受け入れに感謝
10	Photo Gallery	写真で見る川島ホスピタルグループ行事(2010-2011)
12	TOPICS	東日本大震災医療救護活動に参加 城西中学校にAED贈呈 カウンセラー紹介
13	業績集	平成22年度(2010) 業績集



■表紙写真・川島 周 軽井沢 白糸の滝にて撮影



ロゴマークの意味

Kawashima Hospital Group

私たちのロゴマークには、3つのキーワードが含まれています。

Kind **優しい**

- 患者さんを癒す精神的なケア
- 社会復帰を支援するリハビリ・運動療法

Honest **誠実な**

- 正確な知識に基づいた医療
- 24時間サポート体制

Growing **伸びゆく**

- 先進の検査・医療機器を完備
- ITを駆使した情報管理

私たちの病院の理念

- 1 患者さんをはじめ、関係する方々との信頼関係を築きます。
- 2 病院経営の質の向上に努め、良質で効率的かつ組織的な医療を提供します。
- 3 地域社会の健康および福祉の増進に貢献することを使命とします。

私たちの病院の基本方針

私たちの病院は

- 1 患者さんや家族の方々との信頼関係に基づいた、患者さんの立場に立った医療を提供します。
- 2 公正な医療の提供と医療の質の向上に努めます。
- 3 腎泌尿器疾患と糖尿病の診断と治療に総合的に携わる病院として地域の皆様に信頼していただけるよう、日々全力を傾注します。
- 4 患者さんに安心して医療を受けていただけるような良質な医療環境医療体制を構築します。
- 5 地域社会の一員として、また社会的存在として行動し、その責任を果たします。



協町川島クリニック院長
深田 義夫

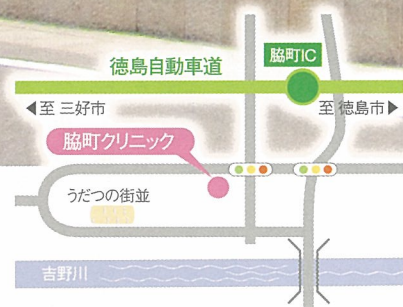
県西部の透析患者様のために 協町川島クリニックが開院

2011年5月16日、協町川島クリニックが、美馬市協町猪尻^{いのじり}において、開院いたしました。東日本大震災のため、開院式を自粛させていただきましたので、この書面をおかりして、開院のご挨拶を申し上げます。

本クリニックの開院にあたりましては、多くの方々のご尽力をたまわりました事に対しまして、こころよりお礼申し上げます。徳島県西部におきましては、腎不全の患者数が多いにもかかわらず、透析施設が少なく、これまで透析患者様は長時間かけて鴨島や徳島市内まで通院しており、大変困っているとの声が多くあり、これらの事情を背景に川島理事長が一念発起し、クリニックを開設したものでございます。本クリニックは県道一撫養街道（鳴門―池田線）に沿って、南側にありまして、周囲の環境にもめぐまれ、院内には最新の透析装置 40 台を装備し、内装もおちついた雰囲気になっております。診療内容は慢性腎不全の血液透析に特化しておりまして、川島ホスピタルグループがこれまで培ってまいりました医療知識をもとに、血液透析を通して徳島県西部の地域医療に貢献すべく、スタッフ一同、研鑽に努める所存でございます。

すでにご承知のように、血液透析を受けている患者様は、透析上の種々の問題のみならず、脳神経系、循環器系、呼吸器系、免疫系、消化器系、運動器系、精神神経系、内分泌系などの合併症の為に集学的治療を必要とする方が多くいらっしゃいますので、各専門施設や近隣の医療機関や行政機関の方々には、お世話になる事が多くなるものと思われませんが、その際には、どうぞよろしくお願い申し上げます。

開院式を自粛しましたために、静かなスタートとなりましたが、患者様の受け入れは予定通り、順調に進んでおりまして、今後も順次受け入れを進めていく予定でございます。以上、簡単ではございますが、開院のご挨拶とさせていただきます。



で」をモットーとして腎疾患治療に取り組んできました。その結果として、日本透析医学会が毎年公表している透析患者さんに関する種々のデータと当院のデータを比較してみますと、当院の成績は殆どの項目において日本の基準を大きく上回って、かなり良好な成績を残しております。また徳島県内における腎移植数も依然として第1位を保ち、成績も良好であります。われわれとしましては今後もこの方針を堅持し、治療成績の向上に向けて精進していく所存であります。皆様の一層のご支援とご指導をお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

協町川島クリニック開院にあたって



川島会理事長
川島 周

私は昭和51年1月に徳島市佐古三番町で透析室を新たに開設し、開業医としてスタートしました。徳島県内で4番目の透析室であり、県西部には透析施設が皆無であったために、遠く池田町からも患者さんを紹介していただいたことを記憶しております。その後昭和57年に鴨島町に「鴨島川島クリニック」を開設し、県西部から当院に通院していた患者さんを中心として、鴨島のクリニックへ転医していただきました。また平成11年に「鳴門川島クリニック」も開設しました。透析医療というのは基本的に通院医療であるために、患者さんの便宜を考えると順次「サテライト・クリニック」を開設させることが必要でした。

そして美馬市あたりにも透析室を開設してほしいという要望をいただいておりますが、諸般の事情により断念しておりました。しかしこのたび故斎木喬先生のご理解もいただき、新たに透析室を開設いたしました。

われわれ川島ホスピタルグループとしましては「タンパク尿から腎移植ま



最新の透析装置を備えています



明るい受付

1 昭和63年5月、協町 斎木医院の開院を経験し、そして今回、当 協町川島クリニックの開院にも携わるとい貴重な経験を、再びさせて頂けたことをとてもありがたく思っています。長年慣れ親しんだ協町で仕事ができることや、もと斎木医院の患者さんの名前がちらほら聞こえてくることもうれしく感じています。

2 4月に入職以来、川島会の規模の大きさに圧倒される毎日で、まだまだ不慣れな点が多いため、患者さんや職員の皆さんにご迷惑をおかけする事も



医事課
細井 康代

さん方にご指導を頂きながら勉強の毎日です。協町クリニック開院に携わることができ、また今、他施設でお世話になっている元斎木医院の患者様を当施設で透析治療を行うことのお手伝いをさせて頂くこともでき嬉しく思っています。今はまだスタッフの皆様、また患者様にご迷惑をお掛けしないよう、業務をこなすことで精一杯ですが、これからも頑張つてまいりますのでよろしくお願い致します。



用度課
藤田 諭

多々あるとは思いますが、早くこの環境に適応し責任感を持って、自分の仕事に取り組みたいと思います。

3 感じのよい受付を目指します。どうぞよろしくお願い致します。

川島病院システム管理者の藤田と申します。

川島会では電子カルテ、グループウェアや各種画像診断用のアプリケーションなど質の高い医療を円滑に行うためのシステムが数多く導入されております。

私は川島病院に常駐していますが、トラブル発生時やシステムの変更・更新の際には、協町川島クリニック内で作業を行ったり、川島病院からの遠隔操作で対応をしています。

協町川島クリニックでも川島会の他の施設と遜色ないシステムを使用できるように尽力して参ります。



協町クリニック開院に向けてのコメント

- 1 協町クリニック開院にむけての意気込み・抱負
- 2 これから先、協町クリニックをどういう風に盛り上げていきたいか
- 3 フリーコメント



協町川島クリニックスタッフ



看護師長
三宅 直美

1 2011年5月16日協町に新しく協町川島クリニックが開院いたしました。

県西部の透析患者様の遠距離通院はかなりの肉体的・精神的負担があり、朝早くから出発し、帰宅も夕方になるという状況でしたので、協町に開院できたことは、少しでも負担を和らげる一助になったのではないかとおもわれます。実際、井川町の方からは、「通院距離が半分じゃー」「帰宅後家の用事ができる」などの言葉をいただきました。



医師
吉川 和寛

1 非常にモダンで清潔感あふれるクリニックが完成しました。

自身も初心に戻って頑張りたいと思います。

2 若手として元気を振りまいていきたいと思っています。



臨床工学技士
藤原 健司

1 私は、去年の11月からKHGで働かせていただいているのですが、その前までは協町の斎木医院というところで働いていました。出身は高知県で、新卒で就職して徳島に came ました。社会人として、臨床工学技士として一から育てていただいた病院でした。しかし去年の6月に斎木先生のご病気が見つかり、二ヶ月後には透析室の閉鎖という予想だになかった結果で退職することになりました。患者さんも各病院に移ることとなり、最後に患者さんに催していただいたお別れ会では、患者さん、スタッフ、先生。皆で涙しました。それから間もないうちに「川島病院のクリニックが協町にできる」という情報を聞き、もう一度協町で技士をやりたいと決意しました。

した。

2 他施設からの患者様も6月よりおいでになります。快適なHD治療が継続できるよう支援していきたいと思っています。 協町クリニックスタッフ一同



看護師
藤川 みゆき

協町クリニック開院おめでとうございます。

4月から鴨島クリニックで勤務させて頂いていますが、看護師さん・技師

2 県西部の透析施設はほぼ満床状態でこの協町川島クリニックが要になってくるのは必至だと考えています。これからオンラインHDFの開始や、2シフトの開設など、他のクリニックと同じように治療ができるようになることで、通院する距離がかなり短くなって楽になる患者さんも多くおられると思いますので、そんな透析生活の助けとなるようなクリニックにしていきたいと思っています。

3 斎木医院の透析室閉鎖から一年と経っていない短い期間での協町クリニック開院という理事長のご英断と、川島グループの皆様のご協力に感謝するとともに深く感謝しています。亡き斎木先生の遺志を継ぎ、がんばっていかうと思います。湿っぽい話ばかりで申し訳ありませんでした。これからもよろしくお願い致します。

協町クリニック開院おめでとうございます。



□ 血圧や脂質を管理

糖尿病による
心臓や血管の
傷みについて
— 診断と治療

西内 健氏
(川島病院副院長)

講演〈2〉



□ 基本は食事と運動
食事のポイントは①腹8分目で食べ過ぎない②3食規則正しく、間食しない③ゆっくりよく噛んで食べる④食物繊維を多く含む食品をとる⑤甘い食べ物、飲み物を控える⑥できるだけたくさん、運動療法も血糖コントロールには有効。体を動かすことで血液中のブドウ糖（血糖）を使い、インスリンの効きも良くなるので血糖値が下がる食事療法と組み合わせれば更に効果は上がる。（小松）

腎臓に腎臓が及ぼす影響が及ぶタンパク尿を伴う腎障害が起る状態。一般的には糖

タンパク尿に注意

糖尿病によって
腎臓が悪く
ならないように
する治療、
悪くなった
ときの治療

中村 雅将
(川島病院医長)

講演〈3〉



狭心症や心筋梗塞を診断する際は検査をして血管の狭窄（狭くなっているかどうか）を調べる。従来は入院の必要なカテーテル検査が必要であったが最近ではCTの性能が向上し冠動脈CT検査で血管の状態が立体的な画像で把握できるようになった。糖尿病の人は発症しても症状がない無症候性心筋虚血が意外と多いため特に注意が必要だ。

相互に影響及ぼす
歯周病は歯茎などの組織に炎症が起

糖尿病と
歯周病

川島 友一郎
(川島病院歯科医師)

講演〈4〉



尿病発生後5～10年を経過する頃から微量タンパクが混じるようになり、常にタンパク尿が出続ける状態になると腎症はある程度進行していると考えられる。早い段階でタンパク尿の有無を発見し、治療を始めることが合併症の進行を食い止める重要なポイントになる。腎症は早期発見、早期治療が重要であり発症の予防と病気の進展防止には患者の自己管理が必要となる。医師の指導を受けながら、主体的に血糖・血圧のコントロールや生活習慣の改善に取り組んで欲しい。

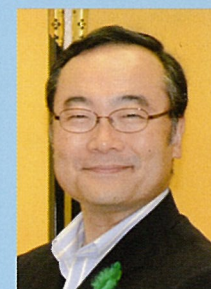


K川島病院 市民公開講座

糖尿病の早期発見と合併症の最新治療

平成23年6月12日に第1回川島病院市民公開講座「糖尿病と合併症の最新治療」～早期発見・適切な対応～がホテルクレメント徳島にて開催されました。（共催 徳島新聞社、後援 徳島県、徳島県医師会、徳島市医師会、徳島県歯科医師会、徳島市歯科医師会）川島会の糖尿病、心臓病、腎臓病、歯科の専門医らが糖尿病の病態、合併症である狭心症や心筋梗塞、腎症などの診療と治療について解説し、講演に引き続き質疑応答も行いました。

あいさつ / 飯泉嘉門氏（徳島県知事）、金山 博臣（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部泌尿器科学 教授）、川島 周（川島会理事長）、総司会 / 水口 潤（川島病院院長）



飯泉 嘉門
(徳島県知事)



川島 周
(川島会理事長)



金山 博臣
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 泌尿器科学 教授)



水口 潤
(川島病院院長)

特別講演

徳島県における
医療と介護の
現状と課題

元木 秀章氏
(徳島経済研究所主任研究員)

□ 持続可能な制度設計を



本県は糖尿病の死亡率が全国ワーストワンという不名誉な問題を抱えている。要因として食べ過ぎや間食の習慣化、運動不足などが指摘されるが、通勤等で鉄道・バスの利用が少なく、車やバイクの利用が7割超という実態もその背景と考えられる。一人ひとりが自らの生活習慣を見直し、全県的に糖尿病予防に一層取り組む必要がある。県内の65歳以上人口は2020年にピークを迎えるが、高齢化の進展で介護サービスの需要は拡大し、ニーズの多様化が進む。医療と介護の連携や介護従事者の確保、処遇改善など、持続可能な制度設計が今後の課題に挙げ

られる。

講演〈1〉

糖尿病治療の
進歩について

野間 喜彦
(川島病院部長)

小松 まち子
(同部長)

□ 血糖値の把握重要

高血糖の状態を改善すれば命にかかわる合併症のリスクを確実に減らすことができる。普段から血糖値を正確に把握して管理することが重要だ。残念ながら現時点で糖尿病を完治させる治療法、治療薬はない。まずは糖尿病にならないように日々の生活習慣を改善して予防すること。そして糖尿病になった場合は血糖値を適正に保ち、合併症を起こさず、悪化させず健康な人と同等の生活の質を維持できるように努めてほしい。（野間）



きる細菌感染症で歯を失う大きな原因となっている。最近では歯周病が口の中だけでなく糖尿病や脳卒中、狭心症、呼吸器系疾患など全身のさまざまな病気と深くかかわっていることが分かっている。糖尿病になると口の中が乾燥する、のどが渇く独特の口臭がする、など口に関連した症状がみられることもある。定期的に歯の検診を受けて、糖尿病の進行防止につなげてほしい。

学生実習の受け入れに感謝



徳島大学歯学部口腔保健学科長
徳島大学大学院口腔保健教育学分野 教授
伊賀 弘起

この度は川島病院広報誌に掲載の栄を賜り、誠にありがとうございます。また平成23年度からは徳島大学歯学部口腔保健学科の歯科衛生士教育のなかで学外

臨地実習先としての御協力も頂きましたことに、学科を代表して御礼申し上げますとともに川島病院の歯学教育に対する深い御理解に改めて敬意を表する次第です。

さて、「徳島大学歯学部」は昭和52年に四国で唯一の歯科医師養成機関として設立され、現在まで1300余名の歯科医師を輩出して歯科医療の向上と国民の健康維持に貢献してまいりました。またわが国の人口構成が少子高齢化へと急速に変化するなかで、「生涯にわたって口から栄養を摂取すること」が疾病予防や健康維持に極めて重要であることが明らかにされ、歯科医療従事者に対する国民の期待も年々高まっております。しかし一方で、歯科医師過剰問題から歯科大学・歯学部の募集定員は削減される傾向にあり、歯科医師の養成だけでは社会ニーズへの対応ができず、より専門的で質の高い歯科衛生士の養成が強く望まれるようになってまいりました。このような社会背景の中で「高齢社会における健康長寿に貢献できる新しい歯科衛生士の育成」を目的に、徳島大学歯学部口腔保健学科は全国で5校目の4年制歯科衛生士養成大学として平成19年に設置されました。本学科の特徴はそのカリキュラム構成であり、これまでの専門学校における歯科衛生士教育では十分でなかった全身管理に関する科目と福祉・介護に関する科目を充実させ、卒業時には歯科衛生士のみならず、社会福祉士の国家試験受験資格も得られるようになっております。また本年4月には大学院修士課程口腔保



写真①

健学専攻（2年制）を設置し、将来の口腔保健学教育を担う指導者・研究者の養成も開始致しました。ちなみに本年3月に卒業した1期生について

は全員が歯科衛生士国家資格を取得し、さらに社会福祉士の国家資格を取得した者が15名中11名（78.5%）で、そのすべてが医療機関や福祉施設への就職あるいは大学院への進学を果たしております。

本学科の教育目標は「様々な医療従事者や福祉関係者と協働して、その専門性を発揮できる新しい歯科衛生士・社会福祉士の養成」であり、その意味で他の医療機関に先駆けて「口腔ケア」の重要性に着目され、いち早く院内の口腔ケアに取り組まれている川島病院が本学科の臨地実習機関に加って頂けることは最強の援軍を得た感があり、これに勝る喜びはありません。ここで前述の「口腔ケア」について言及させて頂きます。一般に「口腔ケア」とは「口腔の正常な機能を維持し、口腔の疾病予防、健康の保持増進、リハビリテーションにより生活の質（QOL）の向上を目指すこと」と定義されており、現在の医療には必要不可欠な領域になりつつあります。具体的には高齢者の誤嚥性肺炎の予防、食道癌術後の肺炎の予防、インフルエンザの予防、様々な移植治療（心移植、肝移植、造血幹細胞移植）患者術後の合併症の軽減さらには糖尿病や冠動脈疾患の予防や治療においても口腔ケアの有効性が報告されております。また近年、様々な形で口腔ケアが医療保険や介護保険に位置づけられてきたことはその重要性が注目されている証でもあります。川島病院に代表されるような「口腔に深い理解を示し、口腔ケアを強く推進する医療施設・高齢者施設」が今後も増え続けることこそが健康長寿社会の実現には不可欠であり、その社会に貢献できる歯科衛生士・社会福祉士を養成することが口腔保健学科に課せられた使命であると考えております。今後共皆様の御理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。



写真②

徳島大学歯学部口腔保健学科は歯科衛生士と社会福祉士のダブルライセンスを取得するための教育機関として歯学部併設されました。この度、4年間の大学教育の一環として、川島病院での臨床実習について御依頼があり、4年次の学生16名についてお引き受けしました。

実習日程は4日間であり、有病者歯科診療に必要な知識と他職種との連携について習得していただきます。具体的には、まず歯科医師が糖尿病と歯周病・病院歯科の実際について、歯科衛生士は毎日行っている口腔ケア・機能訓練に必要な知識について講義します。（写真①）それらをふまえた上で、外来での診療介助、口腔ケア見学を行います。（写真②）次に、当院の中核である透析室の見学、理学療法士による患者移乗の講義・実習、管理栄養士からは有病者における栄養管理について講義があります。

本実習で一般歯科治療だけでなく、慢性腎不全をはじめとする有病者の口腔ケア、当院では日常である透析治療の現場を目の当たりにすることは、大きな意味があると考えます。今後、歯科衛生士は、診療の補助を行う者に留まらず、全身を見据えることのできる歯科医療従事者を目指す重要性が知られていますが、社会福祉士も医科および歯科の知識を深めることで、新しい社会貢献をすることができると考えます。彼らが今後社会へ出た時に、当院での実習が大いに役立つ事を願っております。

最後になりましたが、このような教育・指導は、我々病院スタッフ一同にとっても新たな発見を得て、研鑽を積む良い機会となっております。本実習の実現に御尽力頂いた関係各位の皆様には深く御礼申し上げます。

臨床実習生を迎えて
（徳島大学歯学部口腔保健学科）
川島病院 歯科・歯科口腔外科 川島友一郎

平成23年度事業計画

理念の実現に向けて下記の項目を着実に実行する。

1 医療法人の運営の安定化

- ① 社会医療法人への移行における諸課題について調査研究を行う。

2 外来診療の充実

- ① へき地における医療確保に貢献するため、新たに「へき地医療」に取り組む。
- ② 脇町川島クリニックを開院する。
- ③ 冠動脈CCTの診断精度を向上させ、効率的に運用する。
- ④ CT、RI、MRIを積極的に活用した動脈硬化性疾患のスクリーニング検査体制の確立。
- ⑤ 糖尿病診療において他院との医療連携を強化する。

3 透析患者の確保

- ① 関連施設との連携を深め、病状に応じた入所施設の確保に務める。
- ② 通院支援を強化し、外来透析患者の利便性の向上に努める。
- ③ 外来透析患者分布に適応した、新たなサテライト施設の設置について検討する。
- ④ 徳島県の腎疾患対策事業に協力することにより、腎臓病外来の充実に務める。
- ⑤ 飛鳥が実施している介護タクシー事業を支援する。

4 院内不当要求防止対策の推進

- ① 院内暴力等を防止するための体制準備
- ② KHGクレーム対策マニュアルの周知徹底
- ③ 不当要求行為の防止に関する研修会の実施

5 歯科診療による患者ケアの充実化

- ① 入院患者の定期的口腔ケアと歯科治療の実施
- ② 外来血液透析患者の定期的口腔ケアと歯科治療の実施

6 災害対策活動、医療事故防止活動の積極的推進

- ① 大規模震災を想定しての定期的対応訓練の実行と災害に備えての準備の実施
- ② 各種手順やマニュアルの周知徹底、実行の推進
- ③ 対策月間設定等による全職員に対する啓発、教育の強化と充実

7 教育・研究活動の強化と支援

- ① 新入職員、中堅職員、途中入職職員への教育内容の充実
- ② KHGと関連のある分野の全国規模の学会、研究会への積極的参加の奨励と支援
- ③ KHGと関連のある分野の研修会、講演会、セミナーへの参加の奨励
- ④ 院内学習会の定期的実施と部署ごとの勉強会、抄読会の頻回実施
- ⑤ 部署目標、委員会目標の中間及び年度末フォローによる達成度評価と改善のための指導の実施
- ⑥ 部署、委員会における研究および活動テーマ発表会の実施
- ⑦ 業務上有用な資格の積極的取得の推進と支援の実施

8 地域社会との交流や関連施設との連携の強化

- ① 第14回健康・福祉フェスタの実施と内容の一



層の充実

- ② 広報誌の継続発行と内容の一層の充実
- ③ ホームページの内容充実とタイムリーな更新
- ④ 関連病院間や病診連携会議への積極的な参加

9 働き甲斐のある職場環境の確保

- ① チーム医療の推進
- ② 業務上の成果、努力の人事考課への正当な反映
- ③ 職員の職場労働安全衛生対策の推進
- ④ 職員に対する福利厚生の実施

【主な行事】

- 新入職員
オリエンテーション
- 歓迎会
- 慰安旅行
- 地引網
- 健康・福祉フェスタ
- 忘年会 ●新年会

1) 新人オリエンテーションの様子: 22人の新人職員が新たに入職されました。 2) 4月、特別公演: 東京女子医科大学大学院医療政策 客員教授 渡辺俊介先生の講演の様子。 3) 夏には地引網が北の脇の中林漁港で行われました。 4) スイカ割り、みんなで美味しくいただきました。 5) 健康福祉フェスタ: 毎年恒例、まんぷくコーナーの餅つきです。 6) ステージではアクターズスクールの子供達が歌とダンスを披露してくれました。 7) 健康福祉フェスタの健康コーナー: 体脂肪や血圧測定、歯科や栄養などの相談が行われました。 8) 健康フェスタ: 県医師会救急災害副院長の田岡病院の吉岡一夫先生がAED講習・模擬実演について詳しく教えて下さいました。 9) 健康福祉フェスタは今年もたくさんの方々の参加で、盛況でした。 10) 災害訓練: 患者の搬送訓練の様子です。 11) 災害訓練では実際にトリアージ訓練を行いました。みなさん真剣に取り組んでいました。 12) 3月には院内での研究・活動テーマ発表会がありました。 13) 1月に中堅研修が行われました。 14) 今年初めて阿波踊りの連が作られます。連名は「川島病院連」です。皆さん本番に向けて一生懸命練習をしています。 15) 忘年会で猛練習したAKB48! 年齢を忘れてがんばりました。



2010-2011 Photo Gallery

写真で見る川島ホスピタルグループ行事
● 2010-2011



川島病院のプロフィール（2011年8月1日現在）

- 標榜科目/内科、腎臓内科（人工透析・腎移植）、糖尿病内科、循環器内科、循環器外科、泌尿器科（人工透析・腎移植）、循環器外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科・歯科口腔外科
- 指 定/救急告示、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、労災保険指定、自立支援医療機関（更生医療指定）、感染症法第38条指定
- 届出事項/一般入院基本料 10対1、DPC対象病院、入院時食事療養（Ⅰ）、救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算、診療録管理体制加算、医師事務作業補助体制加算、療養環境加算、重症者等療養環境特別加算、栄養管理実施加算、栄養サポートチーム加算、医療安全対策加算、褥瘡患者管理加算、急性期病棟等退院調整加算2、救急搬送患者地域連携受入加算、総合評価加算、糖尿病合併症管理料、ニコチン依存症管理料、がん治療連携指導料、薬剤管理指導料、医療機器安全管理料1、歯科治療総合医療管理料、検体検査管理加算（Ⅰ）、検体検査管理加算（Ⅱ）、皮下グルコース測定、画像診断管理加算2、CT撮影及びMRI撮影、冠動脈CT撮影加算、心臓MRI撮影加算、脳血管疾患等リハビリテーション料、運動器リハビリテーション料、エタノールの局所注入（甲状腺）、エタノールの局所注入（副甲状腺）、透析液水質確保加算、医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術、大動脈バルーンパンピング（IABP法）体外衝撃波胆石破碎術、体外衝撃波尿管結石破碎術、同種腎移植術、生体腎移植術、クラウン・ブリッジ維持管理料、無菌製剤処理料
- 施設認定/（財）日本医療機能評価機構 認定（審査体制区分ⅠVer.5.0）、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本透析医学会認定施設、日本腎臓学会研修施設、日本糖尿病学会教育施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修関連機関、特定非営利活動法人日本高血圧学会専門医認定施設
- そ の 他/地域病診連携室 TEL088-631-1511 FAX088-631-1541

鴨島川島クリニックのプロフィール（2011年8月1日現在）

- 標榜科目/内科、人工透析内科
- 指 定/生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関（更生医療指定）、労災保険指定、感染症法第38条指定
- 届出事項/透析液水質確保加算、明細書発行体制等加算

鳴門川島クリニックのプロフィール（2011年8月1日現在）

- 標榜科目/内科、人工透析内科
- 指 定/生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関（更生医療指定）、労災保険指定、感染症法第38条指定
- 届出事項/透析液水質確保加算、明細書発行体制等加算

協町川島クリニックのプロフィール（2011年8月1日現在）

- 標榜科目/内科、人工透析内科
- 指 定/生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関（更生医療指定）、労災保険指定、感染症法第38条指定
- 届出事項/透析液水質確保加算、明細書発行体制等加算

◎医師・職員取得資格

- 川島 周/日本内科学会認定内科医、日本透析医学会専門医
- 島 健二/日本内科学会認定内科医、日本糖尿病学会指導医、
- 水口 潤/日本内科学会認定内科医、日本腎臓学会認定指導医・専門医、日本透析医学会指導医・認定専門医、日本臨床腎移植学会腎移植認定医
- 西内 健/日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医、日本高血圧学会指導医
- 水口 隆/日本内科学会認定総合内科専門医、日本血液学会専門医、日本医師会認定産業医、介護支援専門者
- 林 郁郎/日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医、日本神経学会専門医、日本医師会認定産業医
- 木村建彦/日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医
- 土田健司/日本透析医学会指導医・専門医、日本泌尿器学会指導医・専門医、日本アフエレーシス学会認定医
- 深田義夫/日本循環器学会専門医、日本外科学会指導医、日本心臓血管外科学会専門医、麻酔標榜医

TOPICS

東日本大震災医療救護活動に参加

徳島県は徳島大学・県内公立病院・徳島県医師会と協力して、30班からなる救護班を石巻市に順次派遣しました。川島病院も積極的に対応し、第5班に川島理事長・笠井看護師、第12班に中村医師・藤元事務員が参加しました。



城西中学校にAED贈呈

昨年10月に川島理事長の母校でもある城西中学校にAED（自動体外式除細動器）を寄贈いたしました。



カウンセラー紹介

川島病院では2011年6月より、職員のメンタルヘルスケアを目的として、相談日を設け、希望者がカウンセリングを受けることができました。

メンタルサポートオフィス ひといき

臨床心理士 川瀬 公美子先生

鳴門教育大学教育学部卒業後、同大学院で心理学を学ばれ、現在、県内でスクールカウンセラーとして活躍されています。



- 日本糖尿病協会徳島県支部理事
- 大下千鶴/県立看護学院准看護学科専任教師、徳島CDEJ会会長、徳島糖尿病看護研究会幹事
- 田尾知浩/徳島県臨床工学技士会会長
- 久米恵司/徳島県放射線技師会理事、徳島核医学勉強会世話人会役員、日本放射線技師会徳島県支部理事、日本核医学技術会中四国部会理事、徳島CT研究会世話人
- 志内敏郎/日本腎と薬剤研究会評議員、徳島腎と薬剤研究会事務局、徳島県病院薬剤師会理事
- 前田さおり/日本障害者歯科学会四国地方会医療推進協議会理事

■職員数 注：（ ）内は前年同期
(医)川島会 常勤職員総数 340 名 (296)
常勤医師 21 名 (19)、歯科医師 2 名 (2)、非常勤医師 35 名 (33)、
看護師 113 名 (108)、パート看護師 8 名 (0)、看護助手 50 名 (43)、薬剤師 10 名 (9)、
管理栄養士 5 名 (6)、臨床検査技師 7 名 (6)、放射線技師 5 名 (6)、
臨床工学技士 37 名 (29)、理学療法士 3 名 (3)、歯科衛生士 3 名 (2)、
歯科助手 1 名 (1)、医事 24 名 (20)、総務 17 名 (12)、診療情報課 19 名 (17)、
庶務 15 名 (14)
(社)飛鳥 職員総数 46 名 (41)
施設長 1 名 (1)、管理者 3 名 (2)、介護支援専門員 5 名 (5)、訪問介護員 10 名 (13)、
看護師 2 名 (2)、介護職員 10 名 (4)、生活相談員 3 名 (4)、栄養士 1 名 (1)、
乗務員 7 名 (5)、事務員 2 名 (2)、サービス提供責任者 2 名

◎診療統計等 (2009年12月～2010年11月) 注:()内は前年同期

■外来患者延数	39,832名 (37,332)	歯科患者延数	7,950 (6,529)
■入院患者延数	27,085名 (27,893)		
■新入院患者数	川島病院 1,581名 (1,474)		
■血液透析患者数	川島病院 596名 (478) 鴨島川島クリニック 165名 (164) 鳴門川島クリニック 112名 (108) …合計 873名 (873) (11月30日現在) 新規導入数 44名 (77) 延べ回数 川島病院 94,646回 (92,761) 鴨島川島クリニック 24,603回 (24,584) 鳴門川島クリニック 16,841回 (16,492) …合計 136,090回 (133,837)		
■腹膜透析 (CAPD) 患者数	66名 (42) (11月30日現在)		
	新規導入数 30名 (4)		
■腎移植患者数	36名 (35) (2010年12月累計／うち1例は2010年4月)		
■主要検査件数	消化器内視鏡 870件 (803) CT 3,725件 (3,794) 冠動脈CT 464件 (257) シャントアンギオ 98件 (208) 腎生検 37件 (32) 心カテ 130件 (181) RI 6,966件 うち紹介517 (816うち紹介517) 心エコー 1,942件 (1,681) その他のエコー 578件 (562) 骨密度744 (704)		
■手術・処置件数	手術総数 851件 (785) 結石破碎 延べ131件 (148) シャントPTA 291件 (268) PTCA 153件 (133) ペースメーカー植え込み 11件 (14)		
■栄養指導件数	3,734件 (3,270)		
■糖尿病教室	平成22年3月26日 「糖尿病について」 医師 「糖尿病と歯周病について」 歯科医師 「HbA1cについて」 看護師 「食事のバランスと目安量について」 管理栄養士 参加者15名 平成22年7月30日 「夏の運動療法」 医師 「糖尿病と歯周病について」 歯科医師 「HbA1cについて」 看護師 「ランチョンマットで食事の目安量を覚えよう」 管理栄養士 参加者7名 平成22年11月26日 「糖尿病と合併症について」 医師 「糖尿病と歯周病について」 歯科医師 「糖尿病に対する運動療法について」 理学療法士 「ランチョンマットで食事の目安量を覚えよう」 管理栄養士 参加者 4名		
■高血圧教室	平成22年3月12日 「高血圧について」 医師 「血圧の測り方について」 看護師 「減塩のコツについて」 管理栄養士 参加者10名		
■腎臓病教室	平成22年10月2日 「慢性腎臓病の基礎について」 医師 「腎臓病療法のために」 看護師 「エネルギー量が不足せず、たんぱく質を制限した食事について」 管理栄養士 参加者14名		
■リハビリ件数	個別 11,214件 (12,600) 消炎 357件 (368) …合計 11,571件 (12,968)		
■あすか	訪問介護 ケアハウスあすか入居数 延べ587件 (587) デイサービス利用者数 延べ6,943件 (7,849) ヘルパーステーション利用者数 延べ1,444件 (1,250) 支援センター居宅サービス計画件数 延べ1,714件 (1,880) 介護タクシー利用者 延べ1,464件 (1,846)		

- 小松まち子/日本内科学会認定内科医、日本糖尿病学会専門医・指導医、日本内分泌学会専門医、日本人間ドック学会認定医、日本医師会認定産業医、日本医師会認定健康スポーツ医、人間ドック健診情報管理指導士
- 野間喜彦/日本内科学会認定内科医、日本糖尿病学会専門医、日本臨床検査医学会専門医、日本内科学会研修指導医
- 日下まき/放射線診断専門医
- 板東高志/日本口腔外科学会指導医・専門医、摂食介護支援プロジェクト 嚥下内視鏡検査マスター
- 西谷真明/日本泌尿器学会指導医・専門医、日本透析医学会専門医
- 高森信行/日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医、日本心血管インターベンション治療学会認定医
- 橋詰俊二/日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会専門医
- 中村雅将/日本内科学会認定内科医、日本腎臓学会腎臓専門医、日本透析医学会透析指導医・専門医
- 吉川和寛/日本内科学会認定内科医、日本腎臓学会腎臓専門医、日本透析医学会透析専門医
- 横田 綾/日本皮膚科学会専門医
- 沖野 實/日本内科学会認定総合内科専門医
- 大下千鶴/日本糖尿病療養指導士
- 中川順二/病院管理士
- 久米恵司/放射線管理士、日本放射線技師会アドバンスド放射線技師
- 猪籠浩司/日本放射線技師会アドバンスド放射線技師
- 赤澤正義/放射線管理士、日本放射線技師会アドバンスド放射線技師
- 谷 恵理奈/第一種放射線取扱主任者
- 片山悦子/超音波検査士
- 浜田久代/日本糖尿病療養指導士
- 原 恵子/日本糖尿病療養指導士
- 森 恭子/日本糖尿病療養指導士
- 松浦香織/日本糖尿病療養指導士
- 小倉加代子/日本糖尿病療養指導士、透析療法指導看護師
- 佐藤裕子/日本糖尿病療養指導士
- 平松真智子/日本糖尿病療養指導士
- 福寿悦子/日本糖尿病療養指導士
- 近藤 恵/日本糖尿療養指導士
- 酒井絃子/日本糖尿病療養指導士
- 曾根明日香/日本糖尿病療養指導士
- 西分延代/日本腹膜透析医学会指導看護師
- 壽見佳枝/日本腹膜透析医学会指導看護師
- 太田明子/日本腹膜透析医学会指導看護師
- 三宅直美/介護支援専門者(ケアマネージャー)
- 近藤 郁/介護支援専門者(ケアマネージャー)、透析技士認定士、福祉住環境コーディネーター2級、救急救命士
- 美馬祐理/介護支援専門員(ケアマネージャー)
- 原 雅子/診療情報管理士
- 宮島彰子/診療情報管理士、病院管理士
- 山形篤史/診療情報管理士
- 辰巳奈月/診療情報管理士
- 佐川裕基/診療情報管理士
- 萩原雄一/医療安全管理者
- 志内敏郎/医療安全管理者、第一種衛生管理者
- 海原美幸/医療オペレーター技能認定士
- 前田さおり/嚥下トレーナー 歯科衛生士、認定歯科衛生士 (認定分野B:障害者歯科)
- 川尻和子/嚥下トレーナー 歯科衛生士

◎医師・職員院外団体等役職

- 川島 周/徳島県医師会会長、全日本病院協会常任理事、日本腎臓財団評議員、徳島大学医学部臨床教授、徳島総合健診センター理事長、徳島産業保健推進センター所長
- 島 健二/徳島大学名誉教授、日本糖尿病学会名誉会員、日本臨床化学会名誉会員、日本病態栄養学会評議員、徳島県医師会糖尿病対策班顧問、徳島県保険者協議会顧問
- 水口 潤/徳島大学医学部臨床教授、日本移植学会評議員、日本透析医学会理事・評議員、日本腹膜透析研究会副理事長、四国透析療法研究会副会長、徳島透析研究会会長、日本HDF研究会常任幹事、日本アクセス研究会幹事、VAIVT研究会幹事、ハイパフォーマンスマンブレン研究会世話人、徳島透析医会会長
- 西内 健/徳島市医師会心電図判読委員会委員、日本循環器学会四国支部評議員
- 水口 隆/腎とエリスロポエチン研究会評議員幹事
- 林 郁郎/日本循環器学会四国地方評議員
- 土田健司/徳島大学医学部臨床教授、大阪市立大学医学部非常勤講師、日本透析医学会評議員、NPO法人日本HDF研究会評議員、NPO日本アクセス研究会評議員、NPO法人日本腹膜透析医学会監事、日本医工学治療学会評議員、日本エンドトキシン研究会世話人、VAIVT研究会幹事、徳島透析療法研究会世話人、四国透析療法研究会世話人、徳島透析医会世話人
- 小松まち子/徳島県医師会糖尿病対策班班員、徳島市医師会糖尿病対策委員会委員
- 野間喜彦/日本内科学会四国支部評議員、日本臨床検査医学会中国四国支部評議員、徳島県医師会糖尿病対策班班長、日本糖尿病対策推進会議徳島県担当委員 (日本糖尿病学会、日本糖尿病協会担当委員)、徳島大学医学部非常勤講師、

◎学会・研究会等発表(2010年1～12月)

■第86回日本泌尿器科学会四国地方会(高知) 1月30日
北村悠樹…当院におけるf-TULの初期成績

●西谷真明、炭谷晴雄、水口 潤

■第240回徳島医学会学術集会(徳島) 2月14日
北村悠樹…当院におけるf-TUL(軟性尿管鏡)による結石破碎を導入して

●佐藤泰之、西谷真明、土田健司、炭谷晴雄

■第21回日本腎性骨症研究会(東京) 2月26日～27日
志内敏郎…CT値による副甲状腺のびまん性過形成・結節性過形成の比較検討

●谷 恵理奈、日下まき、木村建彦、土田健司、西内 健、水口 潤、川島 周

■第25回ハイパフォーマンスマンブレン研究会(東京) 3月13日
土田健司…ハイパフォーマンスマンブレンの臨床研究デザインを考える(シンポジウム)

●細谷陽子、道脇宏行、水口 潤

北村悠樹…VPS-HAによる各種パラメーターの推移

●吉岡典子、神村久美、竹内教貴、細谷陽子、田尾知浩、土田健司、水口 潤、川島 周、是本昌英

来島政広…JMS社製コンソールGC110Nのダイアライザ洗浄効果の確認

●原 俊夫、田尾知浩、石原則幸、土田健司、水口 潤、川島 周

廣瀬大輔…PES-Seacoの臨床評価

●道脇宏行、英 理香、田尾知浩、石原則幸、土田健司、水口 潤、川島 周

石原則幸…臨床における統計解析

●土田健司、水口 潤、川島 周

■日本医工学治療学会 第26回学術大会(東京) 4月1日～4日

英 理香…全自動透析装置システムにおける水質管理の実際

●道脇宏行、田尾知浩、石原則幸、土田健司、水口 潤

■第55回日本透析医学会学術集会・総会(神戸) 6月18日～20日

島 健二…糖尿病透析患者の低血糖

●小松まち子

土田健司…炭酸ランタンの短～中期臨床効果

●細谷陽子、道脇宏行、水口 潤

土田健司…炭酸ランタンのリン低下効果に影響を与える因子の検討

●細谷陽子、道脇宏行、水口 潤

吉川和寛…CKD患者の血中MGPおよび関連分子と病態に関する検討

●安部英斉、富永辰也、岸 誠司、岸 史、荒岡利和、村上太一、近藤直樹、松浦元一、長井幸二郎、土井俊夫、中村雅将、土田健司、水口 潤、川島 周

小松まち子…当院における血液透析糖尿病患者の血糖、血圧および脂質の管理状況

●野間喜彦、島 健二

北村悠樹…腹膜透析カテーテル出口部感染症の対して出口部変更後の臨床検討

●佐藤泰之、佐々木正允、吉川和寛、土田健司、水口 潤

中條恵子…慢性腎不全糖尿病患者の血糖コントロール指標～HbA1cの信頼性～

●岡田和美、山田真由美、大橋照代、小松まち子、島 健二、水口 隆

市原久美…透析患者の熱傷減少を目指して

●永田眞美代、佐藤恵美子、深田義夫

松浦香織…外来血液透析患者の塩分摂取量と生命予後の検討

●浜田久代、原 恵子、森 恭子、中堀嘉奈子、石原則幸、土田健司、水口 潤、川島 周

神村久美…透析時血圧低下傾向の患者に対する各ダイアライザの検討

●吉岡典子、細谷陽子、田尾知浩、土田健司、水口 潤、川島 周

道脇宏行…バリデーションによる透析液水質管理

●英 理香、三橋和義、萩原雄一、田尾知浩、石原則幸、土田健司、水口 潤、川島 周

■ERA-EDTA CONGRESS(Munish,Germany) 6月25～28日

佐藤泰之…RELATIONSHIP RBETWEEN RED BLOOD CELL(RBC) LIFESPAN USING ALVEOLAR RESPRED CARBON MONOXIDE(CO) AND REQUIREMENT FOR ERYTHROPOIESIS-STIMULATING AGENTS(ESA) IN PATIENTS ON HEMODIALYSIS

●Takashi Mizuguchi,Keiko Chujo,Jun Minakuchi,Shu Kawashima.

■Poster Presentaitopn at the XLVII ERA-EDTA Congress,organized in collaboratin with the Deutsche Gesellschaft fur Nephrologie(DGfN) in Munich,Germany.(June 25-28,2010.)

Kenji Tsuchida…THE SURVIVAL OF NATIVE ARTERIOVENOUS FISTULA(AVF) AS VASCULAR ACCESS AND RISK FACTORS ON THE SURVIVAL.

Kenji Tsuchida…DURABILITY ABILITY OF ENDOTOXIN RETENTIVE FILTER IN CENTRAL DIALYSIS FLUID DELIVERY SYSTEMS.

■第12回徳島県慢性期医療大会(徳島) 7月1日

土田健司…慢性期医療機関におけるPD患者の受け入れ体制作りに向けて「徳島PDネットワークの構築と現状」(シンポジウム)

■第87回日本泌尿器科学会四国地方会(香川) 7月3日～4日

北村悠樹…当院で行った腎移植レシビエントの経過

●西谷真明、炭谷晴雄、水口 潤

論文・総説等 ——— 2010年1～12月

■島 健二 「グルカゴンはルネッサンスを迎えるか」 DITN,383号,2010

■島 健二、小松 まち子 「糖尿病死亡率ワーストワンからの脱却を目指して-徳島県医師会生活習慣病予防対策委員会糖尿病対策班の活動-」 Diabetes Frontier 21:367-376,2010

■島 健二 「インクレチン研究の歴史、インクレチン製剤-基礎と臨床-」 肥満と糖尿病 9:527-529,2010

■島 健二 「糖尿病の新診断基準」 徳島県医師会報、471:25-31,2010

■島 健二 「たかが0.4%、されど0.4%」 徳島県医師会報、472:17-19,2010

■島 健二 「0.4%の差異、ミニレビュー」 糖尿病53:723-725,2010

■島 健二 「揺籃期の膵グルカゴン、消化管グルカゴン研究」 International Review of Diabetes,2:291-295,2010

■島 健二 「血糖管理指針:グリコアルブミン」 Diabetes Frontier 21:148-152,2010

■島 健二 「2型糖尿病診療の新展開」 GLP-1 ミメティックス Pharma Medica 28:35-39,2010

■Tahara Y,Shima K

「Evaluation of error levels in hemoglobinA1c and glycated albumin in type 2 diabetic patients due to inter-individual variability.」 Diabet Res Clin Pract.89:115-120,2010

■Shima K,Komatsu M,Kawahara K,Minakuchi J,Kawashima S

「Stringent glycemic control prolongs survival in diabetic patients with end-stage renal disease on hemodialysis.」 Nephrology 15:632-638,2010

■水口 潤、深澤 瑞也、松岡 哲平 「腹膜透析カテーテル挿入術」 腹膜透析実践マニュアル 診断と治療社 47-47,2010

■水口 潤 「透析液の清浄化で可能になった「オンラインHDF」」 透析新時代 幻冬舎 94-106,2010

■水口 潤 「人工透析医療の現在」 サンデー毎日 毎日新聞社 8月1日号150,2010

■水口 潤 「腎臓内科医・透析医の立場から」 末期腎不全の治療と先行的腎移植 日本医学館 27-34,2010

■水口 潤 「透析技術 パスキュラーアクセス」 臨床工学講座 生体機能代行装置学 医歯薬出版 93-104,2010

■水口 潤 「透析療法における利益相反問題とは」 EBM透析療法2010-2011 中外医学社 263-266,2010

■水口 潤、内藤 秀宗、斉藤 明、秋澤 忠男、政金 生人 「座談会 biocompatible Membraneの将来」 透析膜の生体適合性 東京医学社 153-172,2010

■水口 潤 「蛋白リーク膜の溶質除去と臨床効果」 透析膜の生体適合性 東京医学社 107-113,2010

■水口 隆、岡田 和美、水口 潤、川島 周 「血液透析患者の鉄代謝指標の日内変動」 日本透析医学会雑誌43(6) 493-499,2010

■水口 隆 「鉄(Fe)/フェリチン」 透析患者の検査値ハンドブック メディカ出版 86-89,2010

■水口 隆 「透析患者の検査結果の読み方ー検査結果を治療にどのように役立てるか 血清鉄、相鉄結合能、トランスフェリン飽和度」 腎と透析 特集 680-682,2010

■水口 隆 「透析患者の検査結果の読み方ー検査結果を治療にどのように役立てるかフェリチン」 腎と透析 特集 683-685,2010

■水口 隆 「透析患者の検査結果の読み方ー検査結果を治療にどのように役立てるかβ2ミクログロブリン」 腎と透析 特集 686-688,2010

■土田 健司、水口 潤、佐々木 正充、川島 周 「アフレスシスの基礎と実際」 奈透析会誌15(1) 31-44,2010

■土田 健司、吉川 和寛、佐藤 泰之、水口 潤 「特集 透析効率に及ぼす各種影響因子(2)操作条件(QB、QD、QF)」 日本メディカルセンター 臨床透析4(26)4 419-426,2010

■土田 健司 「透析膜の生体適合性「血圧低下の防止ーEK膜による透析低血圧の予防」 東京医学社 131-137,2010

■土田 健司、中村 雅将 「なぜ?どうして?エビデンスから学ぶ透析療法「4至適透析量(血液透析)」 透析ケア MCメディカ出版 27-28,2010

■土田 健司、中村 雅将 「なぜ?どうして?エビデンスから学ぶ透析療法「5至適透析量(腹膜透析)」 透析ケア MCメディカ出版 28-29,2010

■土田 健司、中村 雅将 「なぜ?どうして?エビデンスから学ぶ透析療法「6ダイアライザの選択」 透析ケア MCメディカ出版 30-31,2010

■土田 健司、中村 雅将 「なぜ?どうして?エビデンスから学ぶ透析療法「7透析液の選択」 透析ケア MCメディカ出版 31-32,2010

■土田 健司、中村 雅将 「なぜ?どうして?エビデンスから学ぶ透析療法「8抗凝固薬の選択」 透析ケア MCメディカ出版 33-34,2010

■土田 健司、中村 雅将 「なぜ?どうして?エビデンスから学ぶ透析療法「9透析液の水質管理」 透析ケア MCメディカ出版 35-36,2010

■Kenji Tsuchida,Jun Minakuchi

「Effectof large-size dialysis membrane and hemofiltration/hemodiafiltration methods on long-term dialysis patients.」 Contrib Nephrol,Basel Karger,Basel Karger,2011 vol 168 Basel Karger 179-187,2010

■土田 健司 「6バッグ交換システムの種類」 知っておきたい腹膜透析実践マニュアル 診断と治療社 33-37,2010

■土田 健司 「編集後記」 腎と透析 vol 69 別冊 HDF療法,2010

■土田 健司、竹澤 真吾、出淵 靖志 「第6章透析技術 1透析液 2抗凝固薬」 臨床工学講座 生体機能代行装置学血液浄化療法 医師薬出版株式会社東京 81-92,2010

■佐藤 泰之、水口 隆、中條 恵子、水口 潤、川島 周

「血液透析患者のESA治療と呼気中CO濃度」 第18回腎とエリスロポエチン研究会 Proceedings 115-117,2010

■北村 悠樹、吉岡 典子、神村 久美、竹内 教貴、細谷 陽子、田尾 知浩、土田 健司、水口 潤、川島 周、是本 昌英

「VPS-HAによる各種パラメーターの推移について」 ハイパフォーマンスマンブレン'10 腎と透析 vol.69 別冊 東京医学社 216-220,2010

■志内 敏郎、谷 恵理奈、日下 まき、木村 建彦、土田 健司、西内 健、水口 潤、川島 周

「CT値による副甲状腺のびまん性・結節性過形成の比較検討」 Nephrology Frontier増刊号 第21回日本腎性骨症研究会記録集 メディカルレビュー社 15-18,2010

■来島 政広、原 俊夫、田尾 知浩、石原 則幸、土田 健司、水口 潤、川島 周

「JMS社製コンソールGC110Nのダイアライザ洗浄効果の確認」 ハイパフォーマンスマンブレン'10 腎と透析 vol.69 別冊 東京医学社 194-197,2010

■道脇 宏行、石原 則幸、土田 健司、水口 潤

「ETRFの性能評価」 ハイパフォーマンスマンブレン'10 腎と透析 vol.69 別冊 東京医学社 71-74,2010

■廣瀬 大輔、道脇 宏行、英 理香、田尾 知浩、石原 則幸、土田 健司、水口 潤、川島 周

「PES-SEaecoの臨床評価」 ハイパフォーマンスマンブレン'10 腎と透析 vol.69 別冊 東京医学社 76-80,2010

■石原 則幸、土田 健司、水口 潤、川島 周

「臨床研究における統計解析」 ハイパフォーマンスマンブレン'10 腎と透析 vol.69 別冊 東京医学社 13-17,2010

◎講演、講義等(2010年1～12月)

■島 健二

「インクレチンと糖尿病治療」第35回徳島臨床カンファランス、1/26
「徳島県の糖尿病対策と医療保険者の役割について」平成21年度徳島県保険者協議会研修会、1/29
「糖尿病は万病のもと」第4回健康フェア、2/11
「糖尿病の治療:血糖コントロール目標、食事療法、運動療法、薬物療法について」
第2回徳島県糖尿病対策推進講習会、糖尿病の現状、病態、診断、検査と病診連携、徳島県糖尿病対策推進講習会、2/28
「インクレチンとインクレチン関連薬剤」サノフィアベンティス社内講習会、4/22
「糖尿病は万病のもと」徳島県市町村職員衛生管理者協議会、6/3
「糖尿病は万病のもと」徳島法人会総会、6/1
「昔の恋人インクレチン」大阪糖尿病研究会、6/20
「糖尿病診療の新たな展開-新診断基準」治療の新たな試み、7/14
「糖尿病の新しい診断基準」世界の糖尿病治療の潮流、7/21
「老いをいきる」徳島県シルバー大学校徳島校OB会、8/5
「どうして糖尿病にかかるの?徳島県民はなぜ多い?」糖尿病フォーラム2010、8/29
「糖尿病死亡率ワーストワンからの脱却を目指して」平成22年度京都市町村保健師協議会研修、9/2
「メタボ・糖尿病とは」ヘルス・グリーン・ツーリズムin徳島、健康セミナー、9/5
「インクレチンとインクレチン関連薬剤」ビクトーザ発売記念講演会in高松、9/16
「徳島の糖尿病事情」NHK職員研修会、9/28
「糖尿病の病態・診断」平成22年度徳島県糖尿病療養指導士研修会、10/15
「糖尿病透析患者の合併症」第26回透析療法カンファレンス、11/9
「糖尿病診療の新展開」第13回今治糖尿病内分泌疾患研究会、11/15
「食後高血糖とインクレチン関連薬」座談会、11/27

■水口 潤

「透析医の立場からの先行的腎移植と移植前登録」臨床腎移植学会 腎移植連絡協議会、1/28
「徳島PDネットワークについて」長崎腎疾患カンファレンス、2/14
「川島病院における透析液清浄化への取り組み」第37回山梨透析研究会学術集会・総会、3/1
「バスキュラーアクセストラブルへの対応」高槻腎臓病セミナー、4/9
「リン管理の重要性」ホスレノール発売1周年記念講演会、4/16
「リン管理の重要性」佐賀県医師会透析医部会学術講演会、5/14
「我が国における移植内科医の役割と関係学会の取り組み」Renal Transplantation Forum2010、5/16
「逆濾過透析液による自動化透析装置の安全性と臨床評価」第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会、6/18
「エパール膜の特性と臨床効果」第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会、6/19
「腹膜透析における貧血管理」第5回日本腹膜透析医学会PDセミナー、8/22
「PD療法普及のための地域連携のあり方」第5回日本腹膜透析医学会PDセミナー、8/22
「リン管理の重要性」高リン血症治癒話会、11/12
「腎移植における腎臓内科・透析医の役割」沖縄臓器移植推進協議会 臓器移植勉強会、11/19

■西内 健

「高血圧薬物治療に変遷と薬剤選択」第385回徳島県中部臨床研究会、6/25
「心血管イベント発症抑制、動脈硬化症退縮を目指した脂質管理」CVエリアフォーラム、10/20
「心血管イベント抑制を目指した脂質管理」CVエリアフォーラム、10/29
「動脈硬化退縮を目指した脂質管理」CVエリアフォーラム、11/18

■水口 隆

「腎性貧血、ESA抵抗性」第28回茨城県北透析談話会学術講演会、3/16-17
「透析患者の貧血治療のあり方」京都ネスプ・レグバラ講演会、5/29
「腎性貧血を再考する」第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会 ランチョンセミナー、6/19
「透析患者の貧血治療のあり方」透析合併症対策講演会、8/8
「腎性貧血の病態と治療」ネスプ注射液ブラシリンジ発売記念講演会、9/25
「保存期腎性貧血治療について」ネスプブラシリンジ発売記念講演会、9/30
「腎不全と鉄」岩手腎不全研究会、10/24
「保存期腎性貧血について」第6回保存期腎性貧血研究会、11/13
「「エリスロポエチン20年の歩みと今後の展望」EPOの臨床応用」第19回腎とエリスロポエチン研究会、11/27

■土田 健司

「バスキュラーアクセスの作成:ビデオデモンstrーションも含めて」徳島大学腎臓内科症例検討会、1/8
「シャント管理の治療戦略」第10回大阪アクセス研究会、3/27
「セントラル透析液供給システム(CDDS)における透析液・補充液の検証 オーバービュー ～CDDSとテラーメード透析～」
第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会 シンポジウム、6/18
「耐久性試験法とメーカーの推奨する取扱い」第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会 コンセンサスカンファレンス、6/18
「透析患者のADL向上 ～On-lineHDFへの期待」第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会 ランチョンセミナー、6/18
「よくわかるバスキュラーアクセス管理(1)」「各VAの特徴と取扱い時の注意点(1)」「内シャント(人工血管):AVG」第5回クリアランスギャップ研究会
「Fosrenol Advisory board for New road to control Hyperphosphatemia(FAN)グループディスカッション」炭酸ランタンの臨床的有用性使用経験」

■第1回徳島鉄代謝研究会(徳島) 7月9日
岡田和美…血液透析患者の鉄の日内変動

●水口 隆

■第241回徳島医学会学術集会(徳島) 8月1日
北村悠樹…当院での腎移植レシピエントの経過
●神澤太一、吉川和寛、中村雅将、西谷真明、土田健司、炭谷晴雄、水口 潤、川島 周

■第44回四国療法研究会(高知) 9月25日～26日
深田義夫…副甲状腺摘出術の腹部大動脈石灰化にたいする影響

●水口 潤、土田健司、猪籠浩司、久米恵司

谷恵理奈…血液透析導入患者における冠動脈CTの検討
●赤澤正義、日下まき、橋詰俊二、木村建彦、西内 健、水口 潤、川島 周

■第52回全日病院学会in兵庫

谷恵理奈…256列マルチスライス冠動脈CTの有用性
●赤澤正義、日下まき、橋詰俊二、木村建彦、西内 健、水口 潤、川島 周
多田浩章…維持透析症例における潰瘍、壊疽及び足趾切断端創治癒の他覚的指標の検討 -皮膚還流圧(SPP)、ABIの有用性-
●島野 誠、深田義夫、水口 潤、川島 周

■日本糖尿病学会中国四国地方会第48回総会(愛媛) 10月28日～29日
小松まち子…当院における血液透析糖尿病患者の血糖コントロール状況

●野間喜彦、島 健二

小松まち子…2型糖尿病患者におけるシタグリプチン有効例の検討

●野間喜彦、島 健二

野間喜彦…CGMSによる解析が治療選択に有用であった新規発症GAD抗体陽性1型糖尿病患者の1例

●小松まち子、島 健二

■第14回NPO法人アクアセス研究会(山梨) 10月29日～31日

神澤太一…当院におけるグラフトアクセス流量の検討
●北村悠樹、吉川和寛、中村雅将、土田健司、水口 潤、川島 周

笹田真紀…維持透析患者の小手術における抗菌薬必要性の検討

●土田健司、北村悠樹、中村雅将、吉川和寛、神澤太一、水口 潤

萩原雄一…バスキュラーアクセス管理プログラムにおける透析モニターHD-02の使用例

■第4回日本腎と薬剤研究会学術大会2010(横浜) 10月29日～31日

志内敏郎…徳島腎と薬剤研究会(ポスター)

■第16回日本腹膜透析医学会(大分) 11月6日

土田健司…PDの導入～Non-SMAP～(シンポジウム)
北村悠樹…当院における腹膜透析について
●神澤太一、吉川和寛、中村雅将、土田健司、水口 潤、川島 周

西分延代…患者負担軽減を目指した導入期操作指導の工夫

●壽見佳枝、小倉加代子、土田健司、水口 潤

壽見佳枝…早期オープンシャワー浴実施による出口部状態の観察

●小倉加代子、西分延代、土田健司、水口 潤

太田明子…PD普及推進のための徳島PDネットワークの課題

●壽見佳枝

■第16回NPO法人日本HDF研究会(神戸) 11月19日～21日

土田健司…HDFの臨床効果と生存への影響(シンポジウム2)

東根直樹…前希釈on-lineHDFにおけるABH-21Pの性能評価

●磯田正紀、松浦翔太、細谷陽子、田尾知浩、石原則幸、土田健司、水口 潤、川島 周

道脇宏行…「日本のon-lineHDFに求められる透析液・置換液」ETRF許可の展望(シンポジウム)

●田尾知浩、石原則幸、土田健司、水口 潤

廣瀬大輔…当院でのHDF症例の検討

●道脇宏行、藤本圭一、東根直樹、萩原雄一、田尾知浩、土田健司、水口 潤

石原則幸…透析液組成とpH等に関する考察

●細谷陽子、土田健司、水口 潤、川島 周

■第41回徳島透析療法研究会(徳島) 11月28日

吉川和寛…CKD-MBDにおける炭酸ランタンの位置づけ

●土田健司、水口 潤、中村雅将、西内 健、木村建彦、炭谷晴雄、西谷真明、北村悠樹、神澤太一、水口 隆、林 郁郎、川島 周

北村悠樹…ビタミンE固定PS(VPS)膜へ変更3ヶ月後の経過

●細谷陽子、神村久美、土田健司、水口 潤、是本昌英

神澤太一…抗生剤投与とピオクタンin持続還流療法が有効であった下肢動脈流バイパス人工血管感染の一例

●深田義夫、土田健司、水口 潤

太田明子…PD普及推進のための徳島PDネットワークの課題

●壽見佳枝、土田健司、水口 潤

有木直美…アクセス術後の創処置方法についての考察

●高橋淳子、西分延代、土田健司、水口 潤

松浦翔太…前希釈on-lineにおけるABH-21Pの性能評価

●東根直樹、磯田正紀、細谷陽子、田尾知浩、石原則幸、土田健司、水口 潤、川島 周

- 第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会/利益相反(神戸)6月19日座長
徳島透析療法研究会講演会(徳島)8月11日座長
第2回二次性副甲状腺機能亢進症に対するPTx研究会学術集会(札幌)9月17日座長
ホスレノール・アドバイザーボード(徳島)10月19日司会
徳島透析療法研究会学術講演会(徳島)10月26日座長
第16回日本腹膜透析医学会学術集会・総会(神戸)11月7日座長
第16回日本腹膜透析医学会学術集会・総会 ランチョンセミナー(神戸)11月7日座長
第16回日本腹膜透析医学会学術集会・総会 ランチョンセミナー(神戸)11月8日座長
- 西内 健
徳島sleepフォーラム(徳島)1月14日座長
Total Management of Hypertension(徳島)3月25日座長
徳島脂質異常症勉強会(徳島)11月24日座長
高血圧学術講演会in徳島11月30日座長
- 水口 隆
第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会 ポスター 腎性貧血③(神戸)6月20日座長
第1回徳島鉄代謝研究会 一般演題(徳島)7月9日座長
第1回徳島鉄代謝研究会 特別講演(徳島)7月9日座長
第19回腎とエリスロポエチン研究会(東京)11月27日座長
- 土田 健司
第7回川島ホスピタルグループ震災対策会議(徳島)2月25日座長
第12回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会(東京)3月6日座長
第12回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会(東京)3月6日コメンテーター
日本医工学治療学会 第26回学術大会(東京)4月4日座長
第12回日本アクセスセミナーin飛騨高山(飛騨高山)5月16日座長
第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会(神戸)6月18日座長
第4回徳島PDネットワークセミナー(徳島)7月11日座長
第5回クリアランスギャップ研究会 イブニングセミナー(岡山)8月28日座長
川島病院病診連携会(徳島)10月25日座長
第14回NPO法人日本アクセス研究会(山梨)10月30日座長
第16回NPO法人日本腹膜透析医学会(大分)11月6日座長
第16回NPO法人日本HDF研究会(神戸)11月20日座長
第41回徳島透析療法研究会(徳島)11月28日座長
- 小松 まち子
第2回徳島市医師会糖尿病市民フォーラム(徳島)4月17日座長
- 野間 喜彦
富山県糖尿病講演会(富山)「糖尿病患者・家族を支援するネットワークについて」1月30日アドバイザー
糖尿病地域医療連携システム検討会(徳島)3月15日スーパーアドバイザー
地域保健師との連携/パス、地域連携クリティカルパスの取り組みについて3月17日スーパーアドバイザー
日本糖尿病学会中国四国地方会第48回総会10月30日座長
平成22年度徳島県糖尿病療養指導士第3回研修会12月21日座長
- 大下 千鶴
第1回徳島CDEJ総会、特別講演(徳島)5月16日座長
第16回NPO法人日本腹膜透析医学会(大分)11月6日座長
第2回徳島CDEJ総会、特別講演(徳島)11月28日
- 南 幸
第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会(神戸)6月20日座長
第26回徳島透析療法カンファレンス(徳島)11月9日座長
- 数藤 康代
第41回徳島透析療法研究会(徳島)11月28日座長
- 道脇 宏行
第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会(神戸)6月20日座長
- 志内 敏郎
第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会(神戸)6月20日座長

◎治験、製造販売後調査(2010年1月～12月)

■治験	
川島病院	第Ⅱ相試験 2件 第Ⅲ相試験 9件
■製造販売後調査	
川島病院	18件
鴨島川島クリニック	2件

- 第2回Fosrenol Advisory board for New road to control Hyperphosphatemia(FAN)、10/19
- 小松 まち子
「糖尿病の予防と対策」健康・安全プロジェクト、4/2
「新しい2型糖尿病治療薬をいつ、どのような患者さんに処方するか?」徳島県ジャスピアSpeakers Forum、12/13
「インスリン療法」平成22年徳島県糖尿病療養指導士研修会、12/21
- 野間 喜彦
「当院におけるシタグリプチン発売後1か月の使用状況」2型糖尿病の新たな治療戦略、1/22
「糖尿病と上手につきあっていくために ～検査データから自分自身を知ろう～」富山県糖尿病講演会、1/30
「糖尿病細小血管症、腎症、網膜症、神経障害への対応」平成21年度徳島県糖尿病対策講習会、2/28
「糖尿病これからの治療戦略」(株)よんやく徳島支店社内研修会、5/17
「糖尿病グループに入ってから30年目を迎えて ―やったこと、やりっぱなしのこと、やろうとしていること―」大阪糖尿病研究会、6/20
「糖尿病これからの治療戦略」徳島県病診連携講演会、7/16
「糖尿病の病態、診断、検査と病診連携」平成22年度第1回徳島県糖尿病対策講習会徳島会場、9/2
「メタボ、糖尿病の治療」ヘルスグリーンツーリズムin徳島～メタボ・糖尿病のための遍路旅～、9/5
「糖尿病の病態、診断、検査と病診連携」平成22年度第1回徳島県糖尿病対策講習会三好会場、9/16
「健康診断検査値をどう評価するか」グリーンヘルスツーリズムツアー、11/5
「実践的な糖尿病薬の使い分け」武田薬品工業徳島営業所社内研修会、12/2
- 南 幸
「「阪神大震災を体験して」-感じたこと 学んだこと-」第1回徳島腎不全看護研究会、1/24
- 浜田 久代
「慢性腎臓病の対する食事について
徳島県知事障害者福祉協会、6/23
高齢者の低栄養改善について
飛鳥在宅支援センター 家族介護教室、12/2
- 大石 晃久
「転倒予防について ～転ばないための環境づくり～」リハビリ教室、徳島市、1/27
「肩関節痛に対する予防について」リハビリ教室、徳島市、2/24
「肩関節痛に対する予防体操について ～実技運動指導～」リハビリ教室、徳島市、3/24
「全身調整運動について ～ストレッチ・筋力トレーニングの仕方～」リハビリ教室、徳島市、4/28
「タオル体操の方法と実際」リハビリ教室、徳島市、5/26
「ペットボトル体操の方法と実際」リハビリ教室、徳島市、6/23
「楽しみながらの運動について ～阿波踊り体操(シニア編)～」リハビリ教室、徳島市、7/28
「楽しみながらの運動について ～阿波踊り体操(基礎編)～」リハビリ教室、徳島市、8/25
「肩関節痛に対する予防法について」リハビリ教室、徳島市、9/22
「膝関節痛に対する予防法について」リハビリ教室、徳島市、10/27
「腰痛に対する予防法について」リハビリ教室、徳島市、11/24
「ロコモティブシンドロームについて」リハビリ教室、徳島市、12/22
「上手な身辺介助の仕方とポイントについて」リハビリ講座、徳島市、2/19
「介護予防リハビリテーションについて」リハビリ講座、徳島市、6/25
「上手な身辺介助の仕方とポイントについて」リハビリ講座、徳島市、7/23
「上手な介助方法の実際(実技指導)」リハビリ講座、徳島市、8/27
「膝関節痛について」リハビリ講座、徳島市、11/26
「膝関節痛に対する予防について」リハビリ講座、徳島市、12/24
「腰痛に対する予防について」家族介護教室、徳島市、11/18
- 宮本 智彦
「肩関節痛に対する予防・対策について」リハビリ講座、徳島市、2/5
「腰痛に対する予防について」リハビリ講座、徳島市、10/22
- 友成 美貴
「寝たきりが招く様々な症状とその予防法」リハビリ講座、徳島市、9/24

◎座長、司会等(2010年1～12月)

- 島 健二 徳島県糖尿病対策推進講習会(徳島)2月28日座長
Diabetes Leaders Meeting(徳島)3月18日座長
糖尿病アカデミー2010(徳島)6月14日座長
徳島インクレチン研究会(徳島)6月24日座長
徳島県ジャスピアSpeakers Forum(徳島)12月13日座長
- 水口 潤
第12回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会(東京)3月6日座長
徳島透析療法研究会学術講演会(徳島)3月18日座長
第26回日本医工業治療学会(東京)4月4日座長
第55回(社)日本透析医学会学術集会・総会/学術委員会企画(神戸)6月19日座長